

Welcome to 沼土

令和5年6月1日

編集発行：静岡県沼津土木事務所

【事業名】

橋梁の長寿命化事業

【事業概要】

県が管理する橋梁のうち、架設後50年以上経過している橋梁は全体の約5割であり、令和20年代前半には、全体の約8割を超えることとなります。

このため、県では橋梁の長寿命化と計画的な維持管理を行うアセットマネジメントに取り組んでいます。

【事業計画】

- 平成21年8月に策定した「静岡県 橋梁中長期管理計画」（H27改訂）に基づき、長寿命化対策を進めています。
- 計画では、橋梁点検により橋梁の健全度を算出し、この健全度の下限値を下回らないよう対策を実施していきます。
- 管内橋梁は、計画的な定期点検により、健全度（判定区分Ⅲ・Ⅳ）を確認しながら補修を進めています。

【進捗状況】 橋梁点検数及び判定区分について

R4.6.1 時点

【1巡目】	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
点検数	119	185	125	288	72	789
内 判定区分（Ⅲ）	26	37	16	50	18	147
内 補修済	26	35	11	19	6	97
補修率	100%	95%	69%	38%	33%	66%
【2巡目】	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
点検数	124	164	174	271		462
内 判定区分（Ⅲ）	8	12	25	39		45
内 補修済	3	1	2	1		6
補修率	38%	8%	8%	2%		13%

・判定区分Ⅳは、現在確認されていません。

・橋梁点検数は、側道橋や拡幅部等を本橋と別に計上するため、現況調書等の橋梁数より多くなります。

【今後の予定】

- 点検の結果対策が必要となった橋梁（判定区分Ⅲ、Ⅳ）の補修工事を進めます。
- 二巡目の定期点検を実施していきます。



このような状態を放置しておくと最悪、ミネアポリスの橋梁崩壊のような大惨事を招きかねない！

2007年8月1日に崩壊
3径間連続上路式鋼トラス橋
日交通量：14万台以上

